

全国食肉衛生検査所協議会病理部会研修会（第52回）  
 における事例報告（Ⅲ）

糸井 泰博      渡    昭博<sup>†</sup>

全国食肉衛生検査所協議会病理部会事務局群馬県北部食肉衛生検査所  
 (〒377-0027 渋川市金井2842-33)

Proceedings of the Slide-Seminar held by the National Meat Inspection Office  
 Conference Study Group(52th) Part III

Yasuhiro ITOI and Akihiro WATARI<sup>†</sup>

Hokubu Meat Inspection Office of Gunma Prefecture, 2842-33 Kanai, Shibukawashi, 377-0027, Japan

(2006年10月31日受付・2008年11月20日受理)

19 豚の腎臓腫瘍

〔曳野哲也（島根県）〕

症例：豚（交雑種），雄，6カ月。

臨床的事項：異常を認めなかった。

肉眼所見：左腎臓は約13×17×6cmに腫大し，大部分を淡桃色のやや硬結感ある腫瘍が占めていた。腫瘍と残存する腎組織との境界は明瞭で，剖面では淡桃色を呈する直径4～6cmの球状構造物が複数癒合して腫瘍を構成していた。右腎臓および他の臓器については著変を認めなかった。

組織所見：腫瘍は結合組織性の被膜で覆われており，類円形～卵形の核を有する腫瘍細胞による腺管構造と，その間質で増殖するクロマチン濃染性の長楕円形～多角形等の核を持つ大小不同の腫瘍細胞で構成されていた。核分裂像も散見され，一部に腫瘍細胞が密に配列しながら増殖し，あたかも糸球体への分化を示す構造もみられた。残存している非腫瘍部腎組織には間質性腎炎を認めた。

診断名：腎芽腫（上皮型）

※以降、詳しくは日本獣医師会雑誌Vol. 62 No. 5をご覧ください。

<sup>†</sup> 連絡責任者：渡 昭博（群馬県食肉衛生検査所）

〒370-1103 佐波郡玉村町大字樋越305-7 ☎ 0270-65-2135 FAX0270-65-2869

E-mail : watari-a@pref.gunma.jp

<sup>†</sup> Correspondence to : Akihiro WATARI (Meat Inspection Office of Gunma Prefecture)

305 7 Higoshi, Tamamuramachi, Sawagun, 370-1103, Japan

TEL 0270-65-2135 FAX 0270-65-2869 E-mail : watari-a@pref.gunma.jp